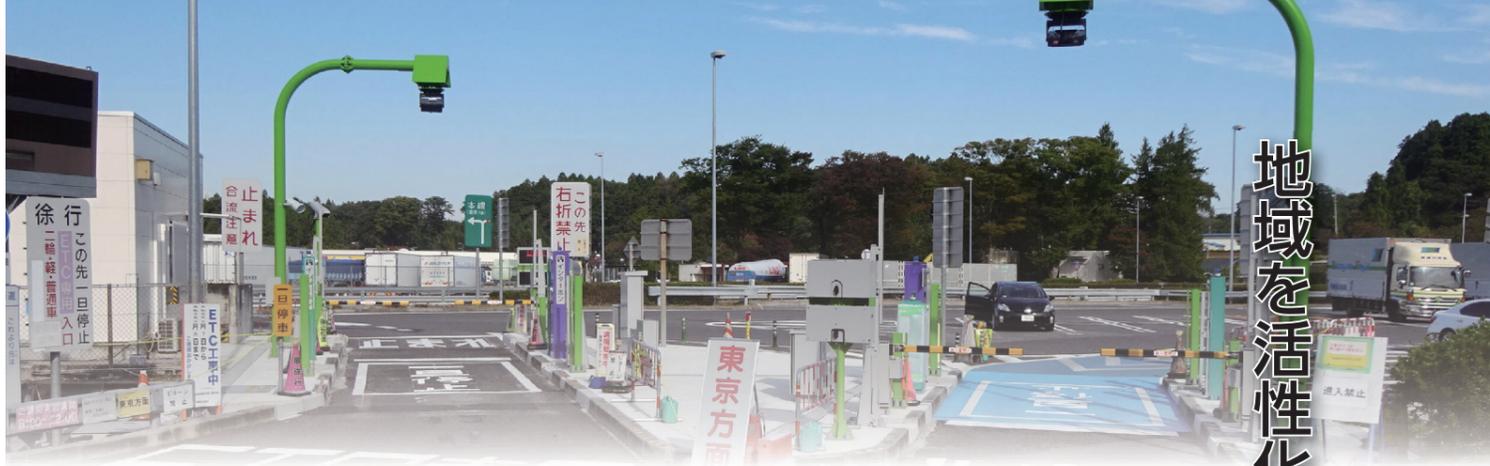




【6つの効果】



地域を活性化する交通拠点

鏡石スマートIC

鏡石スマートICは、6月19日(木)に利用台数500万台を達成しました。これまで、国道4号線の渋滞の緩和、通勤・通学やレジャーなどの利便性向上、工場など生産流通機能の強化のほか、救急搬送の時間短縮・災害時のライフラインとして町及び近隣市町村にとつての大きな役割を担ってきました。今月号では、鏡石スマートICについて紹介します。

町の交通拠点として

鏡石スマートICは平成21年4月から本格運用が開始され、令和2年10月には中型車の運用を開始し、昨年3月には24時間運用を開始し、町の重要な交通拠点としての役割を担ってきました。

様々な整備効果

鏡石スマートICが整備されていることで、様々な効果が示されています。まず主な整備効果としては、地域交流の促進、観光の振興、救急医療搬送の支援、

定住の促進、産業の振興、企業立地の支援などがあげられます。

つぎに、救急医療搬送の支援について、高次医療機関までの搬送時間が大幅に短縮となりました。例として町役場から白河厚生総合病院までのルートについて、約10分の時間が短縮となります。

さらに、観光の振興について、整備以降、町内の主要観光スポットやイベントなどへのアクセス向上により、観光交流人口増加に寄与しています。そして、中型車運用、24時

企業誘致にも寄与

町は現在、駅東第1土地区画整理事業により、駅東の立地条件を活かしながら居住環境と業務環境が共存する特色あるまちづくりを進めています。

また、住宅地だけでなく、産業用地の分譲も予定しています。町は、昨年度に企業ニーズ調査を実施し、首都圏での企業立地セミナーに参加し、企業誘致活動を行いました。

【産業用地の概要】

面積	26.0ha
価格	未定
用途地域	準工業地域
建ぺい率	60%
容積率	200%
地区計画	鏡石駅第1地区計画 (幹線沿道B地区・業務施設地区)

【企業誘致条例による支援】

- 操業奨励金 固定資産税納付額に対して
  - 【新設】初年度 70/100 【増改築】初年度 35/100
  - 2年目 50/100 2年目 25/100
  - 3年目 30/100 3年目 15/100
- ※ 投下固定資本総額1億円以上かつ、操業開始に伴い5人以上の町内雇用者がいること
- 雇用奨励金
  - 町内雇用者5人を超える従業員1人につき5万円
  - ※ 200万円限度、1回限りとする。
  - ※ 敷地面積3,000㎡以上又は建築面積1,000㎡以上
  - ※ 操業開始に伴い5人以上の町内雇用者がいること

鏡石スマートICによる高速道路への迅速なアクセス提供などの利便性のある立地条件を活かし、また、企業誘致についての支援措置等も提供し、今後更に町に企業を誘致していけるよう取り組んでいきます。

● 問い合わせ先  
企画財政課



500万台達成！記念品を贈呈

6月19日(木)、鏡石スマートIC下りにて、利用台数500万台達成を記念して、木賊正男鏡石スマートIC地区協議会会長から利用者の方に町特産米コシヒカリ「牧場のしずく」、町産フルーツジャムのセットなどを詰め合わせた記念品が贈呈されました。利用開始から16年、これまでたくさんの方々にご利用いただきました。これからも皆様のご利用をお待ちしています。



記念品を手渡す木賊会長と利用者の桑原徳人さん

さらなる効果のため

こうした整備効果をさらに活かしていくため、住民や周辺企業への周知を実施し、利用促進を図り、町内観光地、施設訪問者の増加などに取り組み、今後さら

らなる町の発展、活性化に向けて取り組んでいきます。

● 問い合わせ先  
鏡石スマートIC  
地区協議会事務局  
(町都市建設課)



Interview



スマートIC利用者  
本宮市在住  
桑原 徳人さん

主に通勤や仕事で利用しています。営業の仕事をしているので移動が多く、高速道路を頻繁に利用するので、利便性が上がるのは良いですね。24時間利用できるのも、夜間の仕事するときでも利用できて非常に助かっています。



スマートIC利用者  
町内在住  
高久 勇人さん

白河方面に勤務していて、仕事で帰りが遅くなる時によく使います。ETCマイレージに登録するとポイントも貯まり、お得に利用できます。今は24時間利用できるのも、レジャーなどで遠出する際は深夜割引も使えて便利です。